

第64回 運営推進会議

2019.5.31

GH ル・ソレイユ間宮 & ST ル・ソレイユ函南

左帯凡例 ■...利用者に関すること、■...同

地域関連 ■...同

職員関連

出席者

- 利用者家族代表
- 間宮区自治会区長
- 児童・民生委員
- 高齢福祉課

様
様
様
様

場所 Le Soleil福祉総合センター
・函南町町議

株式会社それいゆ
グループホーム
小規模多機能ホーム

帝役顧問
帝役ホーム長
理者)

出席者計 8名

1、3月～5月のST(小規模多機能ホーム)利用者及びGH(グループホーム)入居者実績

■小規模多機能ホーム(登録Max29名)										■グループホーム(定員18名)					■認知症共用デイス		
		3月	4月	5月			3月	4月	5月	認知症共用デイスサービス							
利用中		23	22	22	人		月初入居中	18	17	18	定員 6名/日						
利用開始		1	1	1			入居開始	—	1	—	月	5	人				
利用中止		0	1	1			退居	1	—	—	火	4	人				
当月末TTL		23	22	22	全 29		当月末TTL	17	17	18	水	5.5	人				
6～8/20. 名枠										単位:人			木	3	人		
延べ人数	支援1	支援2	介-1	介-2	介-3	介-4	介-5	TTL				金	4	人			
HH(訪問)	18	0	22	60	240	120	0	460				土	3	人			
DS(デイ)	12	0	72	324	288	144	93	933				日	1	人			
SS(ステイ)	0	0	0	180	12	0	16	208				DS稼働率 60.7 %					
稼働率 76 %										GH稼働率 100 %			GH平均介護度 3.00				
										待機者 0名			見学 2名				
													5/25現在				

2 3月、4月、5月の活動状況 | スライド(Power-Point)

3 地域との連携、参加活動、地域交流

- 自治会交流...サロン葉月参加 3/8, 4/12, 5/10
- ボランティア交流...お話しVr(つくしの会)=3/18,4/18,5/20
- 田方農業高校... 4/22, 5/28
- 奏クレール(オカリナ演奏)...4/20
- 映画上映会...
 - 3/13, 皇帝ペンギン
 - 4/11, ひばりの花笠道中
 - 5/14, 島倉千代子の歌謡Show
- ナイスミドル(紙芝居)... 5月17日
- 二胡&ハーモニカ ... 4/5 5/22
- フラダンス ... 4/24,
- ハーモニカ ... 4/12,
- 津軽三味線 ... 4/17,5/10

4 認知症CAFEの開催

3月は休み、4/21 認知症講座「身近な認知症」
5/19 はめ字、二胡の演奏

5 認知症のSkill up 「認識の脳科学」 Power point

6 職員のSkill up 職員研修

研修内容	3月	4月	5月	研修内容
GH月例mini研修	★	★	★	BPSDの定義、その症状と発症要因
	★	★	★	高齢者の尊厳を守る。(身体拘束禁止と高齢者虐待防止)
	★	★	★	キャリアパスの具体的展開について
ST職員研修	★	★	★	事業所理念に関して
	★	★	★	事業所理念構築(BS+KJ法)
	★	★	★	ひもときシート

7 気づき・ヒヤリハット報告

GH	1F		2F		グループホーム	多機能ホーム		
	気づき	Accident	気づき	Accident		気づき	Accident	
3月	6	7	10	5	6	7	12	0
4月	5	7	7	8	5	7	7	3
5月25日	4	6	1	1	4	6	2	3
合計	15	20	18	14	15	20	21	6

8 グループホームの透明度指標 (別添資料)

透明度指標	GH1F	GH2F	GH計	ST
3月	85	148	233	0
4月	59.5	162.5	222	20
5/25迄	58.5	129.5	188	15
上記合計	203	440	643	35

- 9 その他
- 読売新聞社第9回「忘れられない看護エピソード」最優秀賞 & 優勝賞の作品紹介(別紙)
- 最優秀賞 ... 「私の看護の基礎を教えてください」→白血病患者の女の子を病院実習で担当し、彼女の日常を可能な限り取入れた。彼女は恐怖と共存している生活を教えてください。その人のこと少しでもをわかり、「患者の立場になって考える」姿が投影されています。
- 優勝賞 ... 「ルー日記」→97歳の元気な母が緊急入院となった。母娘二人暮らしだが出張も多く、病院での様子も細かく知りたい。そこで20名の看護師から「毎日の様子をメモしましょう。2〜3行でも。。」とのアイデアで昼夜勤にナースたちによるルー日記が始まった。家族にとっては「こんな宝物ってある？」2か月間のルー日記となったが2年半たった今でも暖かい気持ちが家族をどれだけHappyにしてくれるかが伝わってきます。

9 意見交換 (裏面参照)

1 「気づき」が少ないとの話があったが→表に出てこないだけで、実際はもっとあると思う。(家族代表)



「気づきの瞬間をいかに
Pick upできるか」

その場・その場でなるべく手間をかけずに無理なく拾えることを
考える必要があるのではないか？

例えば「カテゴリー分類したうえで、気づいた毎に
「し点」のみで集計していくなど～」が考えられる

はい、ありがとうございます。
少な過ぎる現状があります。
思っています...

ハインリッヒの法則から見ても、「ヒヤリハット」、さらには「気づき」の数が
永年の課題であることも承知しています。ドラスティックな発想も必要かと
思っています...

- 2 現状の2時間の行程を1時間に圧縮してはどうか。(間宮区長)(・・・「認知症の知識」コーナーを除外するなど
運営推進会議は開設当初から年に4回、途中から6回実施し、これまで通算64回になりました。
当初から2時間の行程(内容)で編成しているところです。その中には、認知症のことを地域の方々に知って
もらえるようにとの思いでレクチャーを2~30分取っていましたが、認知症の基本的なところの理解が広
まってきているので、このコーナーを割愛してもいいのかなとも思います。60分の進行・編成で考えて
見ます。
- 3 地域とのかかわりで、田方農業高校の生徒さんとの定期交流が紹介されたが、さらに広がって(町議)
いくことを期待される
認知症のケアは点や線ではなく面に対応することが大事と考えています。したがって、ご近所はもちろん
コンビニや郵便局、保育園・学校などとの「近距離付き合い」を念頭にもっともっと発信をしていこうと考
えています。
- 4 函南町のホームページで町内の各グループホームの運営推進会議の情報をPDFで公表している。(町高齢福祉課)
運営推進会議の開催目的の一つに 地域に溶け込み透明性を上げることが挙げられます。その意味で
町のホームページで開催内容を広く知ってもらうことは住民サービスの一環になり、ありがたいことと
思っています。
- 5 「気づき」抽出の一つの方法として、分類項目ごとに、「し点」のみで伝え、集計して、内容に着目
していくなどが考えられる。(民生委員)

「Good Idea 」ありがとうございます。先程「ドラスティックに～」と言いましたが、まさに大胆な発想に
共鳴します。何とか実施にカテゴリー分類を全職員で考え、実施こぎつけたいと思っています。

ありがとうございました。